

**配置業界2026年問題になるか
富山めぐみ製薬(株)が交換薬条件変更を発表
業界規模を縮小させる加速要因になるのでは**

発行：日本置き薬協会 事務局

一般用医薬品の使用期限を配置薬業界では「配置期限」と称している。利用者が服用しないよう促す期日であるが、一方、販売業者はメーカーに新たな製品と交換出来る「返品薬制度」の期日でもある。この制度は販売業者が得意先の新規拡張や、新規に製品を導入（業界用語で「撒き」）するには必要で、また販路拡大して売上増を目指したいメーカーにとってもメリットある制度であった。平成15年あたりから配置業界が縮小傾向を辿りだすと、一部のメーカーから徐々に条件が付けられだした。返品薬がメーカーにとって経営的に大きな負担になったのだ。それ以前は配置期限後であれば全て新たな製品と交換出来たのが、配置期限より半年前までの製品に限られ、その後、交換時に一個当たり10円に廃棄手数料が請求されるようになった。

8月末に富山めぐみ製薬(株)が取引先に対し「交換薬条件変更のご案内」との通知がなされた。同社はケロリンを主要製品とする(株)内外薬品を母体とし、配置薬メーカーの(株)廣貫堂と大協薬品工業(株)の配置営業部門を吸収した配置業界では最も影響力のある会社である。

お取引先各位

富山めぐみ製薬(株) (株)廣貫堂 大協薬品工業(株)
交換薬条件変更のご案内

富山めぐみ製薬(株)、(株)廣貫堂、大協薬品工業(株)の製造製品における販売の継続、安定供給を目的に、交換薬制度の統一化への取り組みとして、2026年4月1日からの交換薬受付より下記対象商品についての交換薬条件を変更させていただきます。

記

1. 一般医薬品(NB)における交換薬条件について

2026年4月1日から交換薬受付となる一般医薬品(NB)の現品無償などの対象製品の期限切れより、希望小売価格の10%に交換条件を変更させていただきます。なお、希望小売価格一覧表につきましては、別途提示させていただきます。

交換薬対条件変更の対象製品(80品目)の表の一部を抜粋

| 商品名 | 内容 | メーカー | 2026年4月からの交換条件 |
|--------------|------|------|----------------|
| ネオ真治ゴールドカプセル | 12cp | 廣貫堂 | 希望小売価格の10% |
| プロピンゴールドカプセル | 12cp | めぐみ | 希望小売価格の10% |
| かぜピラシンゴールドS | 12cp | 大協 | 希望小売価格の10% |

具体的には希望小売価格1,000円の風邪薬を10円で新品と交換出来たのに、納入価が250円であれば160円支払わねばなくなる。これは配置業者にとっては非常に厳しい状況となろう。富山めぐみ製薬(株)の発表後、下位の同業メーカーである第一薬品工業(株)、テイカ製薬(株)等の動向が気になるが、時間経過とともに同一歩調となると思われる。

製販一体と言われる配置業界だが、富山めぐみ製薬(株)の今回の処置が両者に大きな亀裂を生じさせたとも言え、今後の動向が危惧されるどころだ。

以上